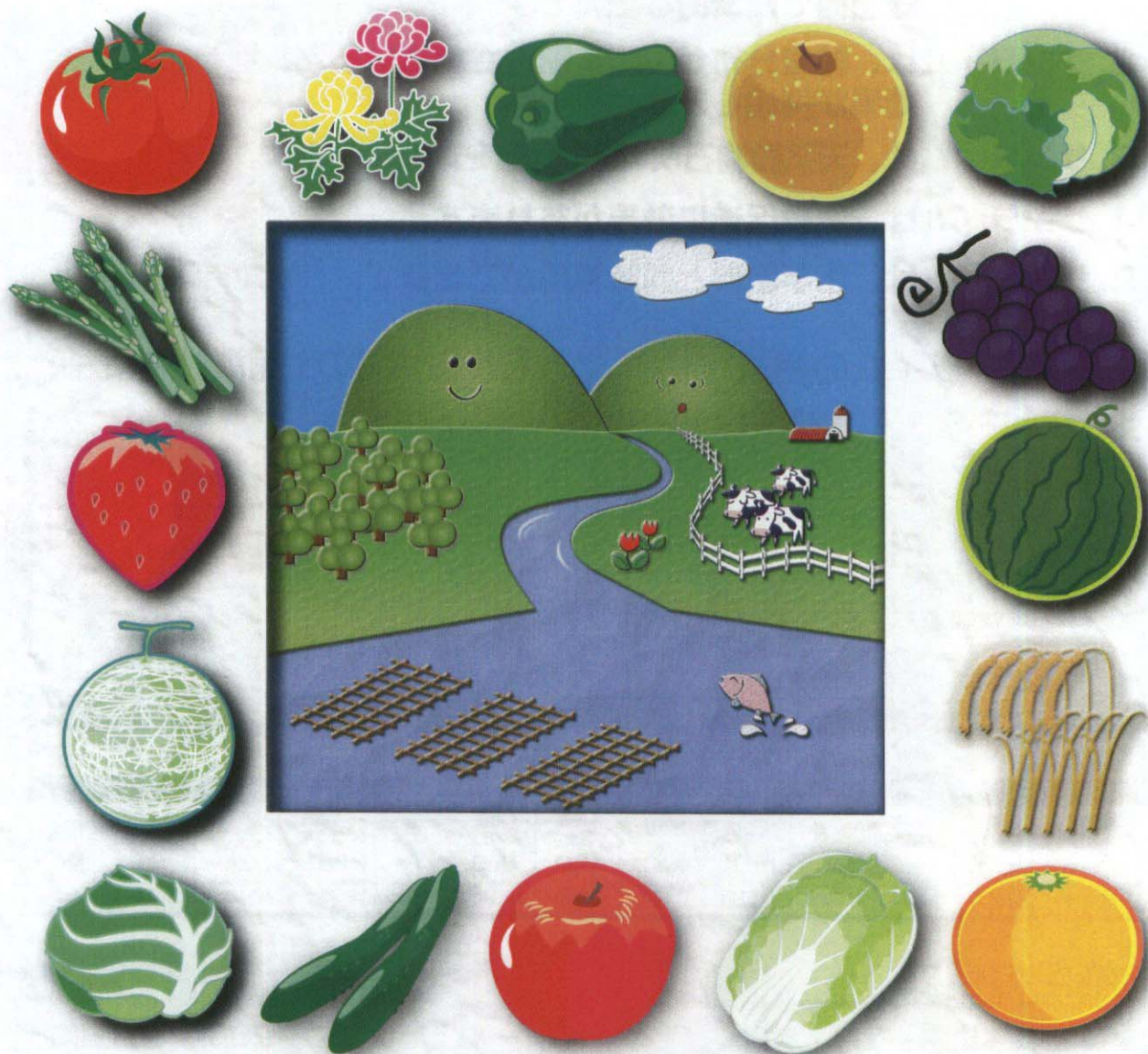


サンライム

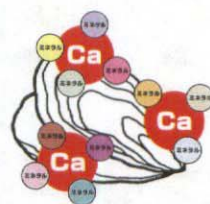
Net.20kg ポリ袋

海のミネラルを畑に

サンライムは「カキ」の殻を原料とした、地球にやさしい動物質石灰です。



山にある様々な養分は、降る雨と共に川に流れ豊かな海を育てます。その養分を取り込んでカキ殻は育っていきます。そのカキ殻はサンライムとなって大地に戻り豊かな土を作り、作物を大きく育てます。

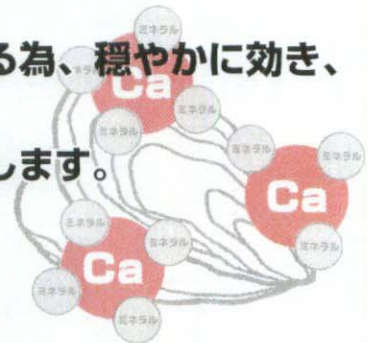


製造 / 丸栄株式会社

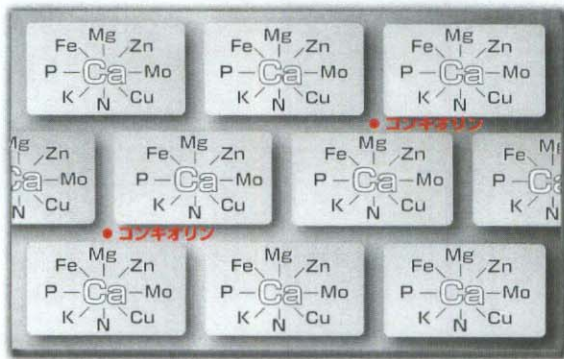
サンライムは吸収の良い理想の石灰 発根をスムーズに促進します。

サンライムの特徴

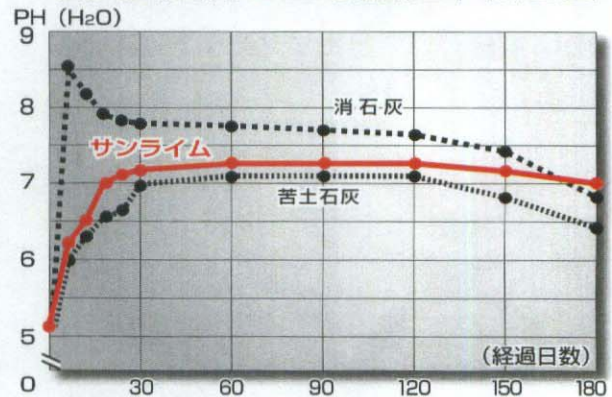
1. **サンライム**は、酸度矯正能力はもちろん、カルシウム他に、作物の生育に必要な微量元素を、多量に含有しているため、理想的で経済的な肥料です。
2. **サンライム**は、粒度分布が幅広く配合されているため、穏やかに効き、効果が持続します。
3. **サンライム**は、天然動物石灰のため、土壌を柔軟にします。
4. **サンライム**は、発根促進に効果があります。
5. **サンライム**は、化学肥料と同時施用ができます。



サンライムの組成



石灰質資材の土壌酸性中和速度



サンライム肥料成分 (日本肥料検定協会分析)

保証成分	炭酸カルシウム CaCO ₃	フミン酸 (腐植酸)	窒素 N	リン酸 P ₂ O ₅	カリ K ₂ O	く溶性 苦土 MgO	く溶性 マンガン MnO	鉄 Fe	く溶性 ほう素 B ₂ O ₃	亜鉛 Zn	銅 Cu	モリブデン Mo	
アルカリ分	46.0%	89.3%	1.13%	0.28%	0.23%	0.17%	0.65%	300ppm	400ppm	630ppm	85.3ppm	15.9ppm	2.1ppm

施用の目安

- 野菜・果樹・花卉・水稲・芝生等、10アール当たり100~200kgを目安に施用して下さい。(元肥全層混和)
- 土壌条件、作物によって適時加減して下さい。



1. 窒素単肥と混合使用する場合は、土壌とよく混和してご利用下さい。
2. 肥料の用途以外には、ご使用にならないで下さい。
3. 屋内で保管して下さい。

生命は多くの成分からなりたっています。そして、その多くの成分は自然が、あるいは他の生物が与えてくれます。命あるものは土に還り、体内に蓄積した多くの成分を他の命のために提供します。我々がお届けするのは、地球上のあらゆる生物の母である海からの恵です。

お届けするのは最良の 生きたカルシウムです。



丸栄のカキ殻飼料は、鶏の他にも牛や豚などの大動物のカルシウムやミネラル補給にも利用されています。

カキの殻は生きています。

海には川から陸の養分が集まり、その多くの養分を取り込んで私たちがお届けする製品の原料であるカキは育ちます。

そのカキの殻は、カキ自体が命を失っても成長こそしませんが生きているのと同じ状態です。もちろん殻自体に命はないものの、飼料や肥料として考えた場合、私たちは生きた状態と考えています。

私たちの製品は、多くの養分を持つ生きた状態で、他の命に還元されることを待っています。そして必要とされる時に、持っているすべての養分を吸収してもらえるように、不思議なレンガを積んだような構造をしています。



カキの保管場所には、土が全く無いにもかかわらず、どこからか飛来した種子が育ち、花を咲かせたりします。このことは、カキ殻がいかに有効な肥料であるかを物語ってくれます。

カキ殻の構造にすばらしさの 秘密があります。

このカキ殻がどのような構造になっているかをわかりやすく説明すれば、レンガ積みの建物だと思って下さい。カキは海中で、カルシウムをたん白質と結合した形で分泌し、水中の二酸化炭素と結合して炭酸カルシウムの小さな小さなレンガを作ります。このレンガはたくさんの海のミネラル (Fe, Mg, Zn, Mo, Cu, N, K, P) を抱え込んでいます。そしてそのレンガをつなぐのが、たん白質です。各種アミノ酸を含んだ、このコンキオリンと呼ばれる硬たん白質はレンガの目地の役目です。この構造が土や生き物の、とてもスムーズな養分吸収を可能にする秘密なのです。



あらゆる果物や野菜を育てる土壤に、丸栄のカキ殻肥料はお役にたっています。自然の生きた肥料として、多くの効用を提供しています。

多くの科学的データがカキ殻 を賞賛しています。

今日までに、多くの実験が行われました。その全てがカキ殻の素晴らしさを実証してくれました。カキ殻を加工した健康食品も、販売されているほどです。

【 カキ殻 (当社製品) の成分 】

○炭酸カルシウム	89.3%
○アルカリ分	48.0%
○フミン酸	1.13%
○窒素	0.28%
○リン酸	0.23%
○加里	0.17%
○く溶性苦土	0.65%
・マンガン300p.p.m	・鉄分400p.p.m
・ホウ素 630p.p.m	・亜鉛85.3p.p.m
・モリブデン2.1p.p.m	・銅15.9p.p.m

カキ殻ラインパウダー

「シェルライン」

製造：丸栄株式会社
広島県広島市中区十日市町1丁目4番31号
TEL:082-292-4111 FAX:082-291-4101
http://www.hiroshima-maruei.com

① シェルラインは広島産カキ殻を利用して製造される、天然素材のラインパウダーです。



海中のカルシウムと二酸化炭素を結合・固定して作られるカキ殻。

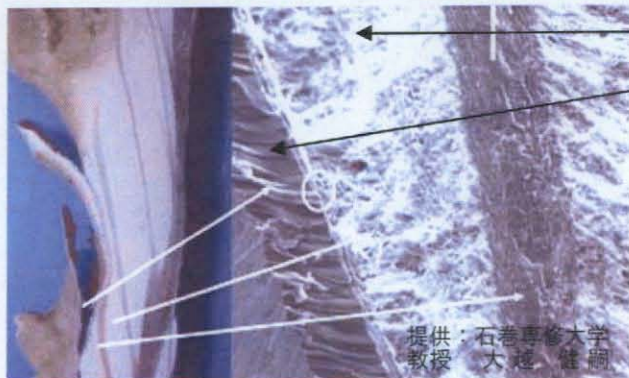


シェルラインでコートを作っている様子。
容積が大きく利用効率も良いのが特長です。*

* 珪山・化成炭酸カルシウム製品 49g/m
カキ殻製品 シェルライン 27g/m

※化成製品と違い天然の色素を含みますので、公式よりもエキシビジョン等の簡易競技向けです。

② 集荷された広島産カキ殻を独自の製法により表層の着色部分をできるだけ排除。
安心な天然素材にして高度な白さを実現しています。



カキ殻の断面写真とその電子顕微鏡写真

主に色の原料となる白い部位(チョーク層・葉状層)を残します。
メラニン等による着色部分(稜柱層)を取り除きます。



シェルライン(左)とカキ殻をそのまま粉末化したもの(右)

丸栄(株)海田工場内火力乾燥ラインの一部



③ 火力による乾燥も丁寧に行い製品の安全性・安定性を確保しています。



シェルラインの製造プラント。
豊富な広島産原料より、安定した商品を生み出すために、
様々な工夫が施されています。